3. 調査位置平面図(植野小)

3/3

ボーリング柱状図

調　査　名　（仮称）第2・第3田沼こどもクラブ外地質調査業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

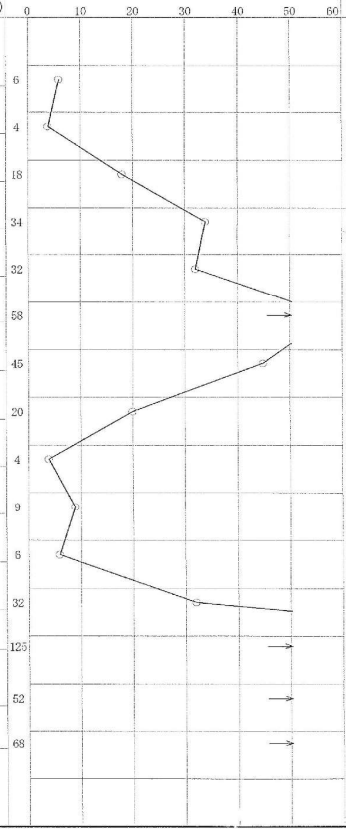
ボーリング名	B－1（植野小）	調査位置	佐野市田沼町外	北緯	36° 18′ 00.5″
発注機関	佐野市都市建設部建築住宅課	調査期間	平成 27年 5月 12日 ～ 27年 5月 13日	東経	139° 34′ 34.0″
調査業者名	主任技師	現場代理人		コア鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	KBM -0.36m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	15.37m	地盤勾配	水平0° 鉛直 90° 0°	使用機種	試錐機 KR100HB-2H / ハンマー落下用具 半自動型 / エンジン TF90V-E / ポンプ カノV-5-P

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	-0.76	0.40	0.40		盛土	暗灰褐		軟らかい	砂混じりシルト主体 砕石・コンクリート片混じる
1 2	-3.26	2.50	2.90		ローム	茶褐		中位～軟らかい	火山灰質粘性土 含水比・粘性中位 腐植物混入 2.50mより含水比・粘性上位
3	-3.71	0.45	3.35		粘土質砂	灰茶褐	緩い		細～中砂で構成 火山灰質粘土混じる
4 5 6 7	-7.91	4.20	7.55		粘土混じり砂礫	暗灰褐	密な～非常に密な		φ2～50mmの亜円・亜角礫主体 マトリックスは細粒土～粗砂 3.10mまで、粘土分多い 孔壁の自立性やや低い
8	-8.96	1.05	8.60		シルト	灰茶褐～暗灰褐		非常に硬い	含水比・粘性中位 全体的に固結している 8.30mより暗灰褐色を呈す
9	-10.06	1.10	9.70		砂混じり粘土	暗灰褐		軟らかい	含水比・粘性中位 有機物混入 所々、砂分多い
10 11	-11.86	1.80	11.50		シルト	暗灰褐		硬い～中位	含水比・粘性中位 腐植木片混入 固結状を呈す
12	12.66	0.80	12.30		礫混じり粘土	灰茶褐		硬い	含水比・粘性中位 φ2～30mm前後の礫混入
13 14 15	-15.73	3.07	15.37		粘土混じり砂礫	灰茶褐～暗灰褐		非常に密な	φ2～50mmの亜円・亜角礫主体 マトリックスは、細粒土～粗砂 まれにφ100mm前後の粗石点在 孔壁の自立性高い
16									

孔内水位(m)／測定月日：5/12 3.63

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	2	2	2	6/30	6
1.45 2.15	1	2	1	4/30	4
2.45 3.15	3	4	11	18/30	18
3.45 4.15	13	10	11	34/30	34
4.45 5.15	6	14	12	32/30	32
5.45 6.15	21	18	11/6	50/26	58
6.41 7.15	19	16	10	45/30	45
7.45 8.15	5	9	6	20/30	20
8.45 9.15	1	2	1	4/30	4
9.45 10.15	3	3	3	9/30	9
10.45 11.15	2	2	2	6/30	6
11.45 12.15	3	6	23	32/30	32
12.45 13.15	41	9/2		50/12	125
13.27 14.15	15	16	19/9	50/29	52
14.44 15.15	17	26	7/2	50/22	68
15.37					



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
4.00 4.50	現場透水試験 k=7.18E-05m/s					5/12
						5/13

ボーリング柱状図

調　査　名　（仮称）第2・第3田沼こどもクラブ外地質調査業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	B－2（植野小）	調査位置	佐野市田沼町外			北緯	36° 18′ 00.8″
発注機関	佐野市都市建設部建築住宅課			調査期間	平成 27年 5月 12日 ～ 27年 5月 13日	東経	139° 34′ 33.9″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	KBM -0.48m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	
総掘進長	15.45m					試錐機	KR100HB－2H	ハンマー落下用具	半自動型
						エンジン	TF90V－E	ポンプ	カノV－5－P

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	-0.88	0.40	0.40		盛土	暗灰褐		軟らかい	砂混じりシルト主体 礫石・コンクリート片混じる
1 2	-3.08	2.20	2.60		ローム	茶褐		中位	火山灰質粘性土 含水比・粘性中位 腐植物混入 2.50mより含水比・粘性上位
	-3.38	0.30	2.90		粘土質砂	灰茶褐	緩い		細～中砂で構成 火山灰質粘土混じる
3 4 5 6 7	-7.83	4.45	7.35		粘土混じり砂礫	灰茶褐～暗灰褐	中ぐらい～密な		φ2～50mmの亜円・亜角礫主体 マトリックスは細粒土～粗砂 所々、粘土分多い 孔壁の自立性やや低い
8 9 10 11	-12.18	4.35	11.70		シルト	暗灰褐～緑灰～暗灰褐		硬い～非常に硬い	含水比・粘性中位 全体的に固結している 11.05m付近より色調暗灰褐色を呈し やや軟質になる
12 13 14	-15.23	3.05	14.75		粘土混じり砂礫	暗灰褐	非常に密な		φ2～50mmの亜円・亜角礫主体 マトリックスは、細粒土～粗砂 まれにφ150mm前後の粗石点在 所々、粘土分多い 孔壁の自立性高い
15 16	-15.93	0.70	15.45		粘土質砂	灰褐	ぐらい		細砂主体 まれにφ2～30mmの礫混入 15.35m付近より礫多くなる

孔内水位(m)／測定月日：5/14 3.54

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	2	2	3	7／30	7
1.45 2.15	2	2	2	6／30	6
2.45 3.15	9	11	11	31／30	31
3.45 4.15	10	6	8	24／30	24
4.45 5.15	9	8	8	25／30	25
5.45 6.15	11	12	12	35／30	35
6.45 7.15	9	6	6	21／30	21
7.45 8.15	6	7	7	20／30	20
8.45 9.15	3	3	3	9／30	9
9.45 10.15	5	4	4	13／30	13
10.45 11.15	3	2	3	8／30	8
11.45 12.15	22	24	4／1	50／21	71
12.36 13.15	26	24／7		50／17	88
13.32 14.15	37	13／2		50／12	125
14.27 15.15	5	6	11	22／30	22
15.45					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果
4.00 4.50	現場透水試験 k=5.80E-05m/s

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日：5/14